

広報 住吉・城東

発行
住吉・城東地区
町づくり協議会
住吉・城東公民館
住吉 4-4-25
電 656-6570 6678

住吉・城東地区人口
令和 3.5.1 現在
人口 9,052(68人増)
世帯 4,716(79戸増)

4月4日(日)、大岡川さくらキラキラロードで、紅豊植樹10周年を記念したお花見会を催しました。コロナ禍のため昨年は中止となりましたが、今年は節目の年でもあり、少人数・短時間で何とか実施してみました。とのことから計画しました。「大岡川さくら緑地を育成する会」、「住吉音頭を楽しむ会」の会員有志の方々のみに限った会となりましたものの、「楽しむ会」の会員を中心に住吉音頭を広場で踊った後、参加者が地域・組織ごとにそれぞれ植樹した満開のさくらを背に記念写真を撮り、ひと時はいえ楽しい時間を過ごすことができました。当日は雨の予報でしたが、会の間だけ雨も遠慮してくれたこと、また、まさに見頃の時期を迎えた紅豊に出会えたことは本当に幸いでした。

住吉音頭を楽しむ会



大岡川さくら緑地を育成する会

がありました。来年こそは住吉・城東地域の多くの皆さんが集まり、2月に植樹3年が過ぎた日本の若木と合わせ、美しい花を愛でる会が盛大に開催されますことを心より願っています。(松村 通治)

「紅豊」植樹10周年



住吉1丁目



住吉2丁目



住吉3丁目



住吉4丁目



住吉5丁目



住吉6丁目



城東町1、2丁目



城東小学校

青葉、若葉の爽やかなこの頃ではありますが、皆さまにはコロナ禍の中さくらをゆつくり愛でることもなく、心穏やかでない日々が続いておられることと存じます。昨年の春のお花見の会は残念ながら中止となりましたが、今年大岡川東岸にさくら(紅豊)を植樹以来10年目の春を迎えることができました。会員の皆さまのお陰で立派に育ち、大きなピンク色の花を咲かせてきました。私の桜の思い出といえば、今はもうありませんが、家の向かいから徳住橋までに桜が植えてあって、友だちと花飾りを作ったり、遊山箱を持ってお花見をしたりしたと。など。今では大岡川東岸に「さくらキラキラロード」ができ、毎年お花見の会で「大岡川さくら緑地を育成する会」「住吉音頭を楽しむ会」の皆さまとご一緒に住吉音頭を踊って楽しんでいきます。来年の春、紅豊のピンク色の花が咲いたらぜひ来てくださいます。皆で一緒に楽しみましょう。待っています。コロナが未だ収束ならぬ時世ですが、感染防止に努めながら一日も早く普通の生活に戻れますよう心より祈っております。

「わんぱく、はなせ」

戸川美智子



『住吉城東地安会』は地域の防犯委員や女性防犯委員を中心とした組織ですが、見守りは自由な活動ですが、で、時間が許す方かどうか、気軽に参加していただき、また学校周辺でなくても、ご自宅付近や買い物の途中で子どもたちを見かけたときは温かい見守りをお願い致します。

近年城東小学校区内で子どもたちへの大きな事件は発生していませんが、発生する前の抑止力として青色回転灯車によるパトロールとともに、これからは学校周辺の見守り活動を続けたいと思っております。

「私も」住吉城東地域の安全を守る会（住吉城東地安会）は毎月第1月曜の7時半〜8時に、登校する子どもたちへの見守り活動を行っています。

また4月8日の始業式には徳島中央署、城東交番と合同で見守り活動を実施しました。（4月10日の徳島新聞に掲載）

城東小学校見守り活動
住吉城東地安会
長野嘉彦

ピンコロ健康教室

コロナ前のようにはいきませんが、少しずつ始めていこうと思えます。

☆6月の予定
17日(木)

13時半〜14時半
☆準備物
水分補給の飲み物
マスク着用

参加費は要りません

スポーツウエルネス

吹矢講座

4月から開始予定でしたが、とくしまアラート「感染拡大注意急増」発動で残念ながらできませんでした。様子を見ながら始めていきたいと思えます。

☆6月25日(金)

13時半〜14時半
☆毎月第4金曜日午後
を予定

要申し込み
定員7〜8名



☆準備物
動きやすい服装
水分補給の飲み物
マスク着用
マウスピース
☆ご協力ください
自宅で検温 体調管理
手指消毒等の徹底
出したゴミの持ち帰り
☆体調が優れないときは無理せず休みましょう

*新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては「休止」もあり得ますのでご理解ください。

お申込み・お問合せは
公民館まで

TEL 656-6678

地域発見! Part 48

的場の地蔵



住吉東バス停西側付近

天正13年(1585)蜂須賀家政が阿波国に入国したとき、徳島の住吉島は葦の生えた中州であった。決まった仕事も持たず、妻子もなく、乞食のような暮らしをしていた藤五郎という者がたった一人、葦の間に粗末な小屋を建てて住んでいた。さみしいというより、恐ろしいといった方がよいような所で、「藤五郎島」と呼ばれていた。その後、元和9年(1623)蜂須賀忠英が城山に築城し、城山付近にあった住吉明神や蓮花寺を現在の地に移したので、この地域を「住吉島」と呼ぶようになった。

さらに年月が過ぎた、宝暦年間(1751〜1764)、住吉神社の北隣の的場というところに仮小屋を建てて、ほんの一時流れる雲を見て過ごそうとした旅の僧がいた。何事にも好奇心の強い在所の子どもたちが「変な坊さんがいるぞ」と小屋をのぞきにきたのが始まりで、在所の者とも話をするようになった。長い漂泊の所々方々での体験が役に立つのか、田畑の作物のこと、子どもの病気のことなどすべてに博識であった。相談事に答えることがピタリピタリと当たる。

「的場で拝んでもろたら、失せ物がすぐに出てきた」「手を当ててもらっただけで痛みが取れた、病気が治った」とかいう具合。何年かの間、人々の心のよりどころであったのだが、やがて、この人も時が過ぎ、世を去った。

丁重に供養をし、埋葬した上へ地蔵を建てたのは、「どうか地蔵に姿を変えて、いつまでも在所をお守りください」という、的場の人たちの自然な願いであった。

二百数十年あまり昔のことであるが、以後、時流に関係なく、ずっと信心が続き、今でも花や線香が絶えない。

(文責 笹倉)

参考資料：清東の歴史ふれあいまつり 2000
歴史と文化のウォークラリー

児童館から(088-611-1125)

街路樹の枝をわたる風がさわやかな季節になりました。皆さまにはいつも新型コロナウイルス感染症予防にご協力をいただきありがとうございます。児童館では、マスクの着用、手指消毒、検温と、遊具や共有部分の消毒、室内換気を行っています。また利用者同士の密集・密接を避けるため、状況により人数や利用時間の制限をすることがあります。子どもたちが安心安全に遊ぶことができる環境を用意するために、これからも努力してまいります。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。



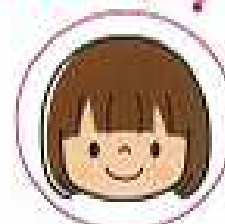
どうぞ よろしく お願いします!



児童厚生員の
藤山です



新館長の
安森です



児童厚生員の
平松です

6月 7月 の予定

6月	きらきらくらぶ	14日(月) 11時10分〜
	乳幼児お誕生会	21日(月) 11時10分〜
	小学生ゲームの日	26日(土) 15時〜

7月	七夕飾り週間	1日(木)〜7日(水)
	きらきらくらぶ	12日(月) 11時10分〜
	乳幼児お誕生会	19日(月) 11時10分〜
	小学生ゲームの日	31日(土) 15時〜

- * マスク着用
- * 水とうと汗を拭くためのタオルを持ってきてください
- * 新型コロナウイルス感染症の流行の状況によって、行事が変更・中止になる場合があります

♪ いずみ号 6月17日・7月8日 16時〜